

第7回 楡葉町
除染検証委員会

資料1

楡葉町における フォローアップ除染の状況等について

平成27年8月21日 環境省 福島環境再生事務所

事後モニタリング(2回目)の概要について [速報]	・ ・ ・ 2
<参考> 事後モニタリング(1回目)の概要について	・ ・ ・ 3
除染のフォローアップの状況について	・ ・ ・ 4
<参考> フォローアップ除染による空間線量率の低減状況	・ ・ ・ 5
中間貯蔵施設へのパイロット輸送について	・ ・ ・ 6
楯葉町 減容化処理施設の概要	・ ・ ・ 7

■事後モニタリング(2回目)の概要について [速報]

2

除染効果の維持を確認するため、第2回目の事後モニタリングを実施しています。

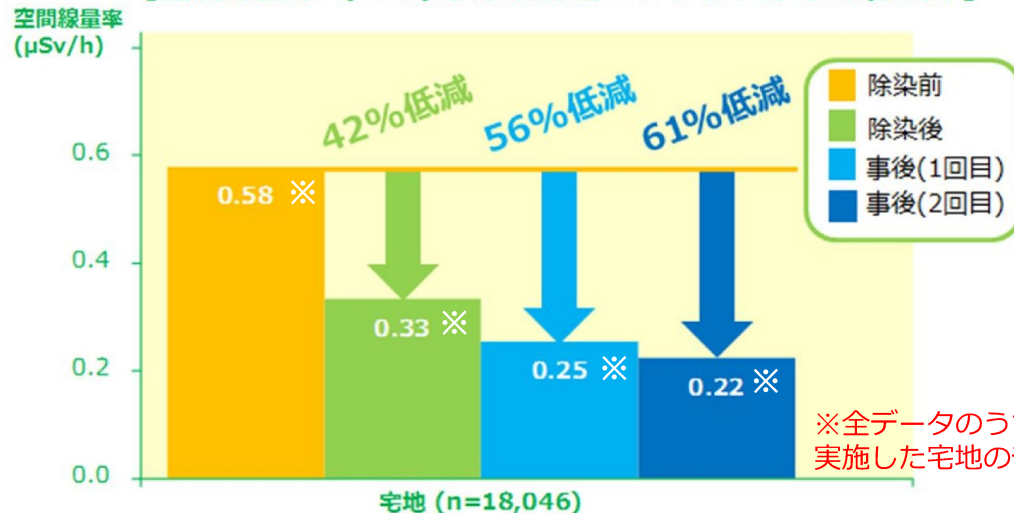
事後モニタリングスケジュール (2回目)

項目	平成27年5～9月	10月	11月	12月	平成28年1月
●現地調査 ・住宅	[実施]				
・農地	[実施]				
・森林	[実施]				
・道路	[実施]				

- ◆ 事後モニタリング (2回目) 測定時期：平成27年5月20日～平成28年1月下旬
- ◆ 事後モニタリング (1回目) 測定時期：平成26年5月20日～平成26年12月27日
- ◆ 除染後モニタリング測定時期：平成24年9月17日～平成26年3月25日
- ◆ 除染前モニタリング測定時期：平成24年6月26日～平成26年1月29日

事後モニタリング (2回目) 速報値について

【空間線量率 (1m)の除染前モニタリングからの低減率】



空間線量率の平均値は、

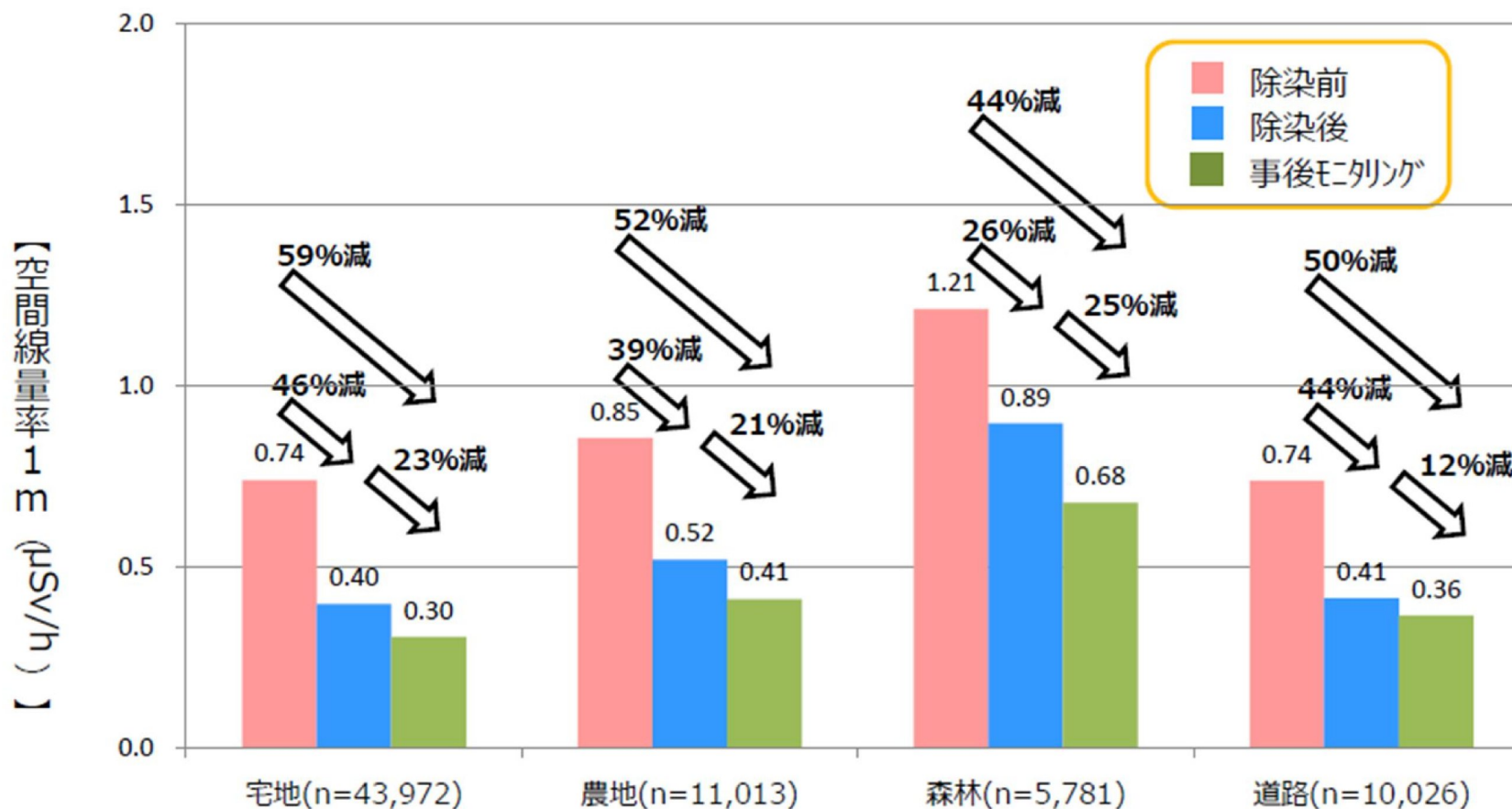
- ・ 除染前⇒除染後
約42%低減
- ・ 除染前⇒事後モニタリング(2回目)
約61%低減

しており、面的な除染の効果が維持されています。

速報値 (宅地の約4割) を報告いたします (データは確定前の速報値ですので、後日修正されることがあります)

<参考> 事後モニタリング(1回目)の概要について

- 国直轄除染は平成26年3月に終了し、26年度よりフォローアップ除染を実施中。
- 町内の宅地の空間線量率の平均値は0.30 μ Sv/h。除染前の平均値から59%低減。



・ 除染前測定時期：平成24年6月～平成26年3月 ・ 除染後測定時期：平成24年6月～平成26年5月 ・ 事後モニタリング測定時期：平成26年7月～平成26年11月

■ 除染のフォローアップの状況について

4

事後モニタリングの結果をもとに、平成26年7月から平成27年4月までに除染のフォローアップを実施しました。

事後モニタリング 対象件数	2, 5 0 0
うち フォローアップ除染 現地調査済件数	1, 1 8 9
うち フォローアップ除染 実施件数	5 0 1

4月下旬以降、住民の皆様の気懸かりの箇所を調査に伺う取り組みを実施しています。

平成27年7月31日現在

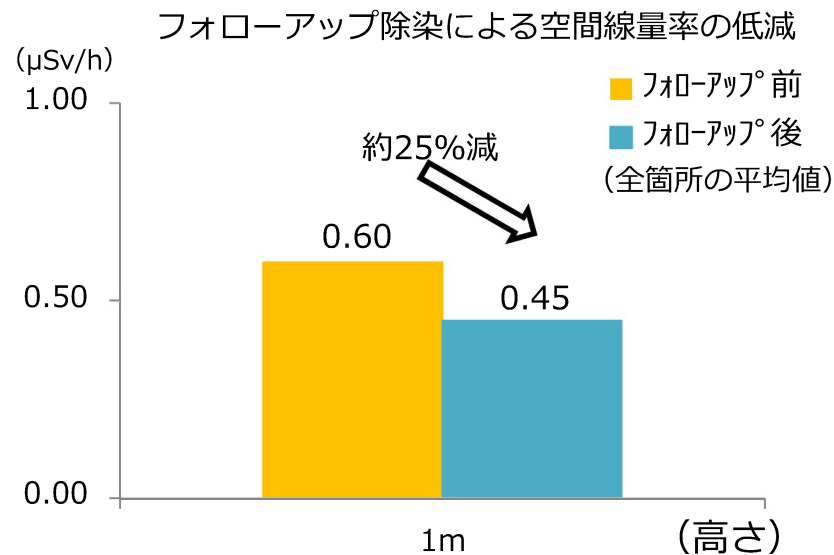
気懸かり調査 受付件数	7 3
うち 気懸かり調査 現地調査済件数	6 8

<参考> フォローアップ除染による空間線量率の低減状況

5

フォローアップ除染を501件のお宅で1,367箇所実施し、
空間線量率の平均値は

高さ1mで約25% 低減しました。



雨だれ部への対策箇所例



施工前の様子

→

(高さ)
[1m]
0.55 → 0.37
約33%低減
(μSv/h)



施工後の様子

※写真の雨だれ部の中央1箇所における測定値

■ 中間貯蔵施設へのパイロット輸送について

6

- ・ 6月30日より檜葉町におけるパイロット輸送を開始しました。
約3ヶ月間、輸送を実施予定です。



各仮置き場からの搬出予定数

平成27年8月6日現在

仮置き場名	搬出袋数	搬出状況
波倉	100	搬出済
山田浜	100	8/18~21 予定
乙次郎	100	9/14~17 予定
小埜	600	6/30~9/19 予定
下小埜	100	搬出済

「地理院地図」(国土地理院)をもとに環境省作成

■ 檜葉町 減容化処理施設の概要

7

- 建設予定地 檜葉町波倉地区
- 廃棄物処理能力 200 t / 日
- 処理対象物量 約 1.1 万 t
(家屋解体廃棄物、津波廃棄物、片付けごみ、除染廃棄物)
- 入札公告 平成 27 年 7 月 1 日
- 開札 平成 27 年 8 月 20 日
- 着工 平成 27 年 秋頃
- 運営開始 平成 28 年 秋頃
- 稼働期間 2 ~ 3 年 (終了後は解体し原状復旧)